

(別紙 3)

常陸河川国道事務所

調査の実施概要

工事名：H 2 1 土浦国道管内交通安全施設整備その 2 工事

調査を実施した業者名、住所：(株) アイ・ロード 茨城県水戸市河和田町 4 3 7 9 - 9 2

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	○ 昨年度常陸河川国道事務所発注の工事が、工事に対する施工管理・品質管理等をより一層の技術錬磨と向上を図り能力を発揮する機会となったこと。また、当社で実施している I S O の目的である「お客様の期待・ニーズに応える確かな安全技術とサービス」を迅速、適切に対応することが出来ると判断したため。 ・ 永年の取引業者との信頼関係及び材料の年間契約により材料が安価購入が出来る。 ・ 殆どの工事を自社社員及び自社所有の機材、機器で施工を行うことにより経費節減が出来る。 ・ 自社で所有している LED 式規制標識車及び工事規制看板等を使用することにより経費の軽減が出来る。 ○ ・ 共通仮設費は、既存の保安施設を有効利用することにより経費節減がはかれる。 ・ 現場管理費は、自社社員及び機材、機器で施工をすることで経費削減がはかれる。 ・ 一般管理費は、入札者の経営努力による。
2 契約対象工事付近における手持工事の状況	1 件 ○ 茨城県警察本部発注：1 件 (路側第 53 号路側等設置工事)
3 契約対象工事に関連する手持工事の状況	3 件 ○ 茨城県県警本部発注：1 件 ○ 国土交通省発注：1 件 ○ 茨城県発注：1 件
4 契約対象工事箇所と入札事業所、倉庫等との関連	1. 工事箇所：土浦国道出張所管内 2. 入札者事業所：茨城県水戸市河和田町 4 3 7 9 - 9 2 3. 資材置場：2. と同じ ○ 入札者の事業所と施工場所の距離は約 4 0 k m である。 資材置場（事業所）から今回工事現場までは約 4 0 k m であるが、殆ど自社の機材・機器で施工が可能であり、費用の低廉が可能。
5 手持資材の状況	・ 工事用規制車 ・ 工事看板 ・ 矢印板 ・ カラーコーン

項 目	内 容
6 資材購入先及び購入先 と入札者との関係	・区画線溶融材：A社 ・プライマー：A社 ・ガラスビーズ：A社 ・GR-A-4E：B社 ・横断防止柵：B社 ○購入先の上記業者とは永年にわたり取引実績があり、資材についても確実に納入されるとしている（A社16年間、B社21年間）
7 手持機械の状況	・ニーダ車 ・Wキャブ ・パワーゲート車 ・ユニック ・ダンプ ・トラック ・軽トラック ・高所作業車 ・ライン施工機 ・プライマー散布機 ・ライン抹消機 ・発電機 ・バックホー ・コンプレッサー ・コンクリートミキサー ・電気溶接機
8 労務者の具体的供給見 通し	労務者について、作業内容に応じた設置予定が立てられており、人員供給においても問題ない。
9 過去に施工した公共工 事名及び発注者	①直轄 ・常陸河川国道 ・高崎河川国道 ②公団・事業団等 ③茨城県関連 ④市町村関連
10 経営内容	・資本金：20,000,000円 ・従業員：13名（技術職員数）（全職員20名） ・設立：昭和44年11月5日 ・建設業許可：国土交通大臣（般-14）第19625号 ・許可業種：土木、塗装、とび・土工・コンクリート

項 目	内 容
11 1 から 1 0 まで事情聴取した結果についての調査検討	事情聴取の結果は、 ① 入札価格は、殆どが自社社員及び自社所有機器で施工工できること。また、材料についても永年の取引業者との信頼関係及び材料の年間契約により施工単価の低減を図っている。 ② 共通仮設費は、現場状況から既存の資材を有効活用することにより低減が可能としている。 ③ 現場管理費は、殆どが自社社員及び機材、機器で施工することで経費の節減が可能としている。 ④ 一般管理費も含めて全般にわたり入札者の経営努力により低コスト化を図っている。 以上により、官の求める施工の安全と目的物の出来型及び品質管理は確保されるものと判断される。また、経営状況、信用状況については、金融機関等からの事情聴取により問題ないと判断される。
12 9 の公共工事の成績の状況	平成 1 6 年から平成 2 0 年度の間の工事において、工事成績に問題はない。
13 経営状況	従来どおり不開示とする
14 信用状況	支障なし
15 その他の必要な事項	